

# 令和4年度事業報告書

## 事業概要

### 1. はじめに

令和4年度は、令和3年度に再開した自主事業内容の充実を図り確実に実施するとともに、共催・協賛事業についても新たな企画を取り入れ計画通り実施した。助成事業については、新型コロナウイルス感染症の影響による中止事業(8件)があったものの80%の実施率となり、事業計画全体の最終的な事業執行率は当初予算事業費の81.9%(前年度75.4%)となった。

### 2. 事業の実施概要

令和4年度に実施した事業の概要は、次のとおり。

#### (1) 地域文化及び科学技術の振興、並びに青少年等の人材育成に関する事業

(定款第4条第1号)

決算額 11,640,229円

##### 1) 助成事業

- |  |      |
|--|------|
| ① 市民文化団体の活動に関する事業に対して助成<br>「沢井箏曲院 久韻の会」など  | 13団体 |
| ② 国際文化交流に関する事業に対して助成<br>「越前市国際交流協会」など  | 2団体  |
| ③ 地域文化の醸成・継承活動に関する事業に対して助成<br>「近松の里づくり事業推進会議」など  | 8団体  |
| ④ 市民芸術文化団体の活動に関する事業に対して助成<br>「勝山市文化協会」など   | 2団体  |
| ⑤ 伝統芸能・伝統行事保存と継承者の育成に関する事業に対して助成<br>「三国祭保存振興会」など   | 2団体  |
| ⑥ 郷土の歴史、文化の保存・伝承活動に関する事業に対して助成<br>「若狭町伊良積区」など  | 2団体  |
| ⑦ 福井県高等学校総合文化祭育成支援事業に対して助成<br>福井県高等学校文化連盟が開催した音楽フェスティバルや新聞展、芸能祭及び演劇祭等の「第33回福井県高等学校総合文化祭(令和4年6月1日～令和5年2月3日)」に対して助成し、県内の高等学校文化部門の振興育成を図った。 |      |
| ⑧ その他参考  |      |
| a. 上記の他に8団体への助成を決定していたが、新型コロナウイルスの他感染症拡大防止等のため中止となっている。  |      |
| b. 県内文化活動支援事業枠を活用し、期中に「郷土の歴史、文化の保存・伝承活動に関する事業」1件(小浜古文書の会)を追加承認している。  |      |

## 2) 顕彰事業

### ① げんでん芸術新人賞

県内在住の新人芸術家で将来を大いに期待できる芸術活動を行っている以下の2名を選考し、令和4年11月13日(日)に「げんでんふれあいギャラリー」で表彰した。

浅賀 貴宏 氏 漆工芸家(敦賀市)

鈴木 良一 氏 工芸美術(木彫)家(鯖江市)

### ② 第16回げんでんふるさと大賞 2022写真コンテスト

県内公募による写真コンテストを開催し、入賞者の表彰、入賞作費の展示を実施した。

公募期間; 令和4年4月28日(木)～10月7日(金)

応募総数; 応募数280点(90人)(受賞者: 一般の部33名、学生の部8名)

表彰式; 令和4年11月13日(日)(げんでんふれあいギャラリー)

作品展示; 令和4年11月13日(日)～20日(土)(げんでんふれあいギャラリー)

令和4年12月7日(水)～13日(火)(福井新聞社風の森ギャラリー)

※その他入賞作品を掲載した令和5年版カレンダーを制作し関係各所に配布した。

## 3) 協賛事業

### ① 若狭路文化研究所出版事業への特別協賛

若狭路文化研究所の出版事業(テーマ; 若狭のまつり、南川流域の民俗行事)に特別協賛し、今後の民俗学研究の貴重な資料として後世への伝承に寄与した。

図書名『写真で綴る若狭南川流域の民俗行事』(令和4年10月15日発行)

### ② ふくい風花随筆文学賞への特別協賛

福井県ふるさと文学館主催の「第26回ふくい風花随筆文学賞」への特別協賛を継続し、入賞2作品に財団賞(一般、学生各1名)を授与した。

作品募集期間 令和4年7月1日(金)～12月15日(木)

表彰式 令和5年3月5日(日) / 県立図書館(ふるさと文学館)

### ③ 全国選抜小学生プログラミング大会福井県大会への特別協賛

福井新聞社主催の「全国選抜小学生プログラミング大会福井県大会」に特別協賛した。

作品募集期間 令和4年8月10日(水)～9月30日(金)

表彰式 令和4年11月20日(日) / 福井新聞社風の森ホール

### ④ 県かきぞめ競書大会、作品展への特別協賛

福井新聞社が主催する県下小・中・高生及び大学生を対象とする歴史ある「第87回県かきぞめ競書大会」への特別協賛を今年度も継続し、推薦作品中、小・中学生11名に財団賞を授与した。

作品募集期間 令和4年12月1日(木)～令和5年1月10日(火)

表彰式 令和5年2月11日(土) / 福井新聞社風の森ホール

### ⑤ 福井県かるた選手権大会への特別協賛

福井新聞社が主催する「第70回福井県かるた選手権大会」は、かるた王国・福井の礎となっている歴史ある大会であり、同大会への特別協賛を継続した。

大会開催日/会場 令和5年3月5日(日) / 県立武道館

参加者数 157名

#### 4) その他の事業

##### ① 県内文化活動支援事業

以下の事業を助成事業として、令和4年7月13日付け理事長専決で決定した。

<支援決定事業>

事業名称；「第十代小浜藩主酒井忠進初上国御供日記」と「羈旅筈記」の翻刻刊行事業

支援団体；小浜古文書の会（会長 加藤 昭二氏）

支援形態；助成事業

実施期間；令和4年7月13日（水）～12月4日（日）

#### (2) 「ふれあい」及び「ゆとり」の創造に関する事業（定款第4条第2号）

決算額 4,563,175円

##### 1) 助成事業

##### ① 優れた芸術公演、展示の開催に関する事業に対して助成

「たけのっ子劇場」

1団体

##### ② 環境保全実践団体等の活動に関する事業に対して助成

「特定非営利活動法人敦賀教育研究会」

1団体

##### ③ その他参考

上記の他に1団体への助成を決定していたが、新型コロナウイルスの他感染症拡大防止等のため中止となった。

##### 2) 主催事業

##### ① げんでんふれあいミニコンサートの開催

福井県文化振興事業団の協力を得て、同事業団「越のルビーアーティストバンク」登録アーティストを起用し、未就学児童から楽しめるクラシックコンサートを2回開催した。

〔嶺北会場〕

開催日時 令和4年10月10日（祝・月）14：00～15：50

開催場所 南越前文化会館 大ホール（南越前町） 214名入場

〔嶺南会場〕

開催日時 令和4年10月15日（土）14：00～15：50

開催場所 敦賀市民文化センター 大ホール（敦賀市） 239名入場

〔出演者〕

高橋かほる（ピアノ）、東園（ソプラノ）、片山奈々愛（サクソフォン）

##### 3) 共催事業

##### ① 敦賀市連合婦人会共催「文化講演会」の開催

実施日 令和4年4月23日（土）

演題 あなたがあなたのままで輝くために

会場 敦賀市西公民館大ホール

講師 英月氏（真宗佛光寺派「大行寺」住職）

参加者数 46名

② 福井女性財団共催「ふくいきらめきフェスティバル2022」の開催

実施日 令和4年6月18日(土)  
演題 明日を紡ぐ女性たちへ  
～『遠の眠りの』の作者が描く私らしく生きられる世とは!～  
会場 パレア若狭(メイン会場)  
講師 谷崎 由依 氏(作家・翻訳家)  
参加者数 236名

③ 福井県連合婦人会共催「文化講演会」の開催

実施日 令和4年7月10日(日)  
演題 異常気象から身を守る ～天気は何が起きているのか～  
会場 県生活学習館  
講師 斉田 季実治 氏(気象予報士)  
参加者数 約240名

④ 小浜市連合婦人会共催「文化講演会」の開催

実施日 令和5年2月12日(日)  
演題 私は独創的でありたい ～人生に「もう遅い」はない～  
会場 小浜「旭座」  
講師 若宮 正子 氏(ITエバンジェリスト、デジタルクリエイター)  
参加者数 105名  
その他 講演会当日の映像を地元ケーブルテレビ(チャンネルO)で放映した。  
(放送日;令和5年2月25日(土)、26日(日))

#### 4) 協賛事業《決算額1,500千円》

① 県文化振興事業団主催「ハーモニーびくにつく」への協賛

県文化振興事業団が主催する幼児から楽しめるオルガンとピアノを中心としたクラシックコンサート「ハーモニーびくにつく」に協賛した。

開催日 令和4年7月3日(日)  
会場 ハーモニーホールふくい  
入場数 195名(定員200名)

② 福井FM放送主催「ビート・フェニックス2022」への協賛

福井FM放送が主催する音楽フェスティバル「ビート・フェニックス2022」に継続協賛した。

開催日;令和4年12月10日(土)・11日(日)  
会場;福井フェニックスプラザ  
入場数;約2,250名(12/10 約1,150名、12/11 約1,100名)

③ パレア若狭主催手影絵パフォーマンス「Hand Shadow」に協賛

パレア若狭が主催する手影絵を使った子供向けコンサート「Hand Shadow」に協賛した。

開催日;令和5年2月12日(日)  
会場;パレア若狭音楽ホール  
入場数;391名(午前の部212名 午後の部179名)

- ④県文化振興事業団主管「越のルビーアーティストバンク」運営事業に協賛  
県文化振興事業団が主管する「越のルビーアーティストバンク」運営事業と登録者オーディションに協賛した。  
オーディション開催日；令和5年2月19日（日）  
会 場 ；ハーモニーホールふくい 小ホール  
今年度合格者 ；2名（エントリー11名）
- ⑤パレア若狭主催「パレア若狭ミュージカル」に協賛  
パレア若狭が主催する、劇団四季の俳優と地元民が共演するミュージカル公演に協賛した。  
開催日；令和5年3月5日（日）  
会 場；パレア若狭音楽ホール  
入場数；370名

## 5) その他の事業

### ① 県内文化活動支援事業

以下の事業を協賛事業として、令和4年12月15日付け理事長専決で決定、実施した。

<支援決定事業>

事業名称；「次世代音楽家応援コンサート」開催事業

支援団体；敦賀市民文化センター（指定管理者 株式会社ミックスパブリックビジネス）

支援形態；協賛事業

開催日；令和5年1月7日（土）

助成額；100,000円

入場者数；470人

## (3) その他目的を達成するために必要な事業（定款第4条第3号）

決算額 2,581,292円

### 1) 広報事業

#### ① 広報誌発行事業

広報誌「げんでんふれあい福井」を2回発行し、県内関係先に配布することにより、財団の知名度向上を図った。

○「げんでんふれあい福井」52号

発行日；令和4年9月12日

発行部数；2,000部

○「げんでんふれあい福井」53号

発行日；令和5年1月31日

発行部数；2,000部

#### ② 写真コンテスト受賞作品カレンダーの制作

2022写真コンテストの入賞作品を使った令和5年版カレンダーを作成し、県内関係先に配布することにより、財団の知名度向上を図った。

発行日；令和4年11月30日

制作部数；500部

③ 令和5年度助成事業の広報事業

令和5年度助成事業の公募前と期間中に福井新聞を活用し、新聞広告を実施した。

紙面広告（半5段）1回 令和4年12月14日（火）＜募集開始前日＞

企画広告「ぷりん」6回 令和4年12月22日（木）、12月30日（金）

令和5年1月8日（日）、1月18日（水）

1月24日（火）、1月29日（土）

④ 外部機関誌による広報事業

（一社）福井県文化協議会発行の機関紙「文協」に「げんでんふれあい福井財団レポート」を掲載し、財団の広報を行った。

発行日；令和5年3月31日

⑤ ホームページによる広報

財団ホームページを運用し、財団の事業内容・活動及び県内の文化活動など随時内容を更新し紹介した。

### 3. 会 議 等

#### (1) 理事会

第22回通常理事会 令和4年6月3日（金） 於；敦賀市あいあいプラザ

臨時理事会 令和4年11月16日（水） 書面開催

臨時理事会 令和5年2月1日（水） 書面開催

第23回通常理事会 令和5年3月10日（金） 於；福井織協ビル

#### (2) 評議員会

第22回定時評議員会 令和4年6月17日（金） 於；敦賀市あいあいプラザ

臨時評議員会 令和4年11月29日（火） 書面開催

第23回臨時評議員会 令和5年3月10日（金） 於；福井織協ビル

以 上